

令和7(2025)年度

東京大学大学院理学系研究科博士課程学生募集要項

※本募集要項の内容を変更する場合は東京大学大学院理学系研究科ウェブサイト <https://www.s.u-tokyo.ac.jp/ja/admission/doctor/> に掲示するので随時確認すること。

教育研究上の目的

自然界の真理の根源的理解に向けて、知を創造し、発展させ、それを継承することを教育研究の不変の目的として定める。学究の徒に対して理学の理念と方法論を教授することで、高度な専門力、広範な俯瞰力、卓越した創造性と国際性、未知の問題を発掘し解決する能力を兼ね備えた、次代を牽引する人材を養成する。

※詳細は下記を参照

<https://www.s.u-tokyo.ac.jp/ja/overview/graduate01.html>

求める学生像

- ・ 専門分野における修士相当の基礎学力と研究能力をもち、自然現象に通底する普遍性をとらえる理学的な思考法、未知の現象の核心に迫る方法論、論理的で明晰な分析力などを習得することに意欲的な人。
- ・ 旺盛な知的好奇心に従って主体的に新しい課題を創出し、独創的な発想と卓越した実行力によってこれを解決し、未踏の分野を切り拓いていける人。
- ・ 大学院で獲得した卓越した専門的知識と研究能力を礎として、将来的に社会の第一線で国際的なリーダーとして活躍できる人。

入学選抜の基本方針

- ・ 専門分野における修士相当の基礎学力、高度な研究能力、論理的な思考力・解析力を有すること。
- ・ 新しい課題を自ら創出し、これを主体的に解決する資質を有すること。
- ・ 研究成果を国内外に向けて発信するための基本的な語学力とコミュニケーション能力を有すること。

1. 出 願 資 格

- (1) 本学において、令和7(2025)年3月31日までに修士の学位又は専門職学位を得る見込みの者
- (2) 本学において、修士の学位又は専門職学位を得た者
- (3) 本学以外の日本の大学において、修士の学位又は専門職学位を得た者及び令和7(2025)年3月31日までに得る見込みの者(注1)
- (4) 大学改革支援・学位授与機構により、修士の学位を授与された者及び令和7(2025)年3月31日までに授与される見込みの者
- (5) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和7(2025)年3月31日までに授与される見込みの者(注2)
- (6) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和7(2025)年3月31日までに授与される見込みの者
- (7) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和7(2025)年3月31日までに授与される見込みの者
- (8) 外国の学校、上記出願資格(6)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学において、大学院設置基準第16条の2に規定する博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格した者及び令和7(2025)年3月31日までに合格見込みの者で、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者(注3)
- (9) 日本の大学を卒業又は外国において学校教育における16年の課程を修了した者で、日本又は外国の大学

若しくは研究所等において2年以上研究に従事した者及び令和7(2025)年3月31日までに2年以上研究に従事する見込みの者で、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者(注1)(注2)(注4)

- (10) 個別の入学資格審査をもって修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者で、令和7(2025)年3月31日において24歳に達しているもの(注5)

(注1) 上記(3)、(9)の「日本の大学」とは、学校教育法第83条の定める日本国内の大学を指す。

(注2) 上記(5)、(9)には、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了した場合を含む。

(注3) 上記(8)の資格により出願しようとする者は、出願前に入学資格審査を行うので、令和6(2024)年5月13日(月)から5月17日(金)までに本研究科学務課教務チーム大学院担当(6. 出願手続の(1)の送付先参照)に申し出て、その指示に従うこと。

入学資格審査をもって、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者について出願を受け付け、受験を許可する。

(注4) 上記(9)の資格により出願しようとする者は、出願前に入学資格審査を行うので、令和6(2024)年5月13日(月)から5月17日(金)までに本研究科学務課教務チーム大学院担当(6. 出願手続の(1)の送付先参照)に次の書類を提出すること。

- (a) 所属長の推薦書
- (b) 研究成果報告書
- (c) 略歴書
- (d) その他判定に必要な書類

化学専攻に出願する者で TOEFL ITP テストの代替を希望する者は、TOEFL iBT(2022年9月1日以降に受験したもの)の Test Taker Score Report を提出すること。また、英語を母国語とする受験者は TOEFL ITP テストおよび TOEFL iBT のスコア提出が免除されることがある。免除を希望する志願者は、必ず、上記期間中に本研究科学務課教務チーム大学院担当に申し出て指示に従うこと。

生物科学専攻に出願する者は TOEFL iBT のスコアを提出すること。

入学資格審査をもって、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の TOEFL iBT 相当の英語の能力と専門分野の基礎学力があると認めた者について出願を受け付け、受験を許可する。

(注5) 上記(10)に該当する者とは、上記(1)から(9)に該当しない者のうち、個別の入学資格審査をもって、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者を指す。

上記(10)で出願しようとする者は、出願前に個別の入学資格審査を行うので、令和6(2024)年5月13日(月)から5月17日(金)に本研究科学務課教務チーム大学院担当(6. 出願手続の(1)の送付先参照)に申し出て、その指示に従うこと。

入学資格審査をもって、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者について出願を受け付け、受験を許可する。

2. 選 抜 方 法

選抜は、修士の学位論文又はこれに代わるものの審査、筆記試験（各専攻が指定する）、口述試験及び出身学校の学業成績により行う。

3. 専攻別募集人員

専攻	募集人員	専攻	募集人員
物理学	79名	化学	26名
天文学	14名	生物科学	44名
地球惑星科学	52名		

- (1) 試験の成績によっては、合格者数が募集人員を上回る場合又は下回る場合がある。
- (2) 化学専攻においては、令和7(2025)年4月入学のほかに、令和6(2024)年10月入学を認める。募集人員は若干名である。なお、令和6(2024)年10月入学を希望する者は、1. 出願資格の(1)から(10)までの「令和7(2025)年3月31日」を「令和6(2024)年9月30日」と読み替えること。

4. 試験期日及び場所

- (1) 1. 出願資格(1)による出願者（修士課程の所属と異なる研究科・専攻に出願する者を除く。）の試験期日及び場所は、各専攻で定める。
- (2) 1. 出願資格(1)による出願者のうち修士課程の所属と異なる研究科・専攻に出願する者、1. 出願資格(2)～(10)による出願者の試験期日は、次の期間とし、試験期日及び場所の詳細は入・進学願書の「現住所」に登録したE-mail宛に受験票とともに送付する受験者心得で通知する。

物理学専攻	筆記試験 令和6(2024)年8月20日(火) 口述試験 令和7(2025)年1月20日(月)～2月6日(木) ※口述試験は筆記試験合格者のみ
天文学専攻	筆記試験 令和6(2024)年8月20日(火) 口述試験 令和7(2025)年1月20日(月)～2月6日(木) ※口述試験は筆記試験合格者のみ
地球惑星科学専攻	筆記試験 令和6(2024)年8月20日(火) 口述試験 令和7(2025)年1月20日(月)～2月6日(木) ※口述試験は筆記試験合格者のみ
化学専攻 2024年10月 入学希望者	筆記試験 令和6(2024)年8月20日(火) ※筆記試験は対面で実施する。 口述試験Ⅰ 令和6(2024)年9月4日(水) 口述試験Ⅱ 令和6(2024)年9月5日(木) ※口述試験は対面またはオンラインで実施する。 入試案内書、スケジュールなどの詳細は、出願システム内に掲載するので、随時確認すること。
化学専攻 2025年4月 入学希望者	筆記試験 令和6(2024)年8月20日(火) ※筆記試験は対面で実施する。 口述試験Ⅰ 令和6(2024)年9月4日(水)

	口述試験 II 令和7(2025)年2月6日(木) ※口述試験は対面またはオンラインで実施する。 ※口述試験 II は、筆記試験、口述試験 I の合格者のみに対して行う。 入試案内書、スケジュールなどの詳細は、出願システム内に掲載するので、随時確認すること。
生物科学専攻	専門科目試験・口述試験 令和7(2025)年1月24日(金) ※生物科学専攻ではオンライン試験を実施する。具体的な実施方法に関しては、東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻ホームページの大学院(修士・博士)入試情報のページ http://www.bs.s.u-tokyo.ac.jp/admission/1.html に掲示するので、随時、確認すること。

5. 合格者の発表及び入学手続

(1) 筆記試験合格者及び10月入学者の合格発表は、令和6(2024)年9月18日(水)午後1時頃に本研究科ウェブサイト

<https://www.s.u-tokyo.ac.jp/ja/admission/doctor/> に掲載する。

(2) 合格者の発表は、令和7(2025)年3月4日(火)午後1時頃に本研究科ウェブサイト <https://www.s.u-tokyo.ac.jp/ja/admission/doctor/> に掲載する。

(3) 合格者は、入学許可通知とともに送付される入学手続要領により、3月中の所定の期間内に必要な入学手続(入学料の納付及び入学手続書類の提出)を行うこと。所定の期間内に入学手続を行わない場合は、入学しないものとして取り扱うので注意すること。(注1)

(4) 入学時に必要な経費(令和7(2025)年度予定額)(注2)

(日本政府(文部科学省)奨学金留学生に対しては、①、②は徴収しない。)

①入 学 料 282,000円(予定額)

②授業料 前期分 260,400円(年額520,800円)(予定額)

(注1) 10月入学者の入学許可通知及び入学書類は9月18日(水)に送付する。

また、令和6(2024)年10月入学を認められた者は、所定の期間内に必要な入学手続(入学料の納付及び入学手続書類の提出)を行うこと。所定の期間内に入学手続を行わない場合は、入学しないものとして取り扱うので注意すること。

(注2) 上記納付金額は、予定額であり、入学時又は在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用される。

6. 出 願 手 続

(1) 出願方法

出願はオンライン入力によって行う。

オンライン出願については、本研究科ウェブサイトから指定されたウェブページにアクセスし、指示に従って必要事項を入力すること。

<https://www.s.u-tokyo.ac.jp/ja/admission/doctor/>

受付期間

物理学専攻 天文学専攻 地球惑星科学専攻 化学専攻	令和6(2024)年6月19日(水)10時～6月25日(火)15時※ (※出願システムにアクセス可能な時間)
生物科学専攻	令和7(2025)年1月6日(月)10時～1月8日(水)15時※ (※出願システムにアクセス可能な時間)

送付先/提出先

〒113-0033 東京都文京区本郷7丁目3番1号
東京大学大学院理学系研究科学務課教務チーム大学院担当
電話03-5841-4080

E-mail daigakuin.s@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

(2) 出 願 書 類 等

※出願資格によって提出書類が異なるため 9 頁の提出書類確認表に従って書類を提出すること。

入学願書	オンラインの様式による。オンライン上の指示に従い、出願フォームに入力すること。
修士の学位論文又はこれに代わるもの及びその要旨	学位論文については、「写」でも差し支えない。要旨は4,000字以内で作成したもの（体裁は専攻の指示に拠ること）。（研究論文があれば、他の書類と併せて提出することができる。）各専攻で定めた期日に提出すること。
成績証明書	修士課程の成績を証明するもので、オンライン入力画面にアップロードすること。合格者については、直近に発行された原本（紙媒体）を入学手続き時に提出すること。
外国語試験のスコア	・物理学専攻に出願する者は、事前に受験した TOEFL iBT または TOEFL iBT Home Edition または TOEIC Listening & Reading 公開テスト のいずれか1つの公式スコアを提出すること（ただし、TOEIC Listening & Reading 公開テストは日本国内で受験した場合に限る）。試験日が 2022 年 10 月 1 日以降のスコアを有効とする。スコアの提出については物理学専攻のウェブサイト参照すること。 https://www.phys.s.u-tokyo.ac.jp/lp/graduate/ ・化学専攻に出願する者で TOEFL ITP テストの代替を希望する者は、出願時に TOEFL iBT（2022 年 9 月 1 日以降に受験したもの）の Test Taker Score Report（受験者スコアレポート）を提出すること。なお、MyBest スコアは適用されない。TOEFL iBT を受験する際は、「Institution Code : 8960」、「Dept Description: Chemistry」と記入すること。 ただし、本研究科化学専攻に在籍し、1. 出願資格（1）により本研究科化学専攻に出願する者、過去に本研究科化学専攻の修士課程を修了し、1. 出願資格（2）により本研究科化学専攻に出願する者については、外国語試験は免除となるため、提出する必要はない。 また、英語を母国語とする受験者は TOEFL ITP テストおよび TOEFL iBT のスコア提出が免除されることがある。免除を希望する志願者は、必ず、出願期間開始前に本研究科学務課教務チーム大学院担当に申し出て指示に従うこと。詳しくは下記専攻ホームページで確認すること。 http://www.chem.s.u-tokyo.ac.jp/chem_graduate/doctoralprogram.html ・生物科学専攻に出願する者は、受付期間に出願システムから TOEFL iBT（2023 年 1 月 1 日以降に受験したもの）のスコア（Test Taker Score Report PDF 版コピー）を提出すること。TOEFL iBT を複数回受験した場合、スコア（Test Taker Score Report PDF 版コピー）は 1 回分のみを提出することとし、複数回分を提出することは認めない。（MyBest スコアは使用しない。）出願システムからの提出に加えて、出願までに ETS に生物科学専攻へのスコア（Official Score Reports）の送付も依頼すること（コード番号：B380）。（その際に、Department Code（Dept Code）はどのコードを選んでも問題ない。）ただし、本研究科生物科学専攻に在籍し、1. 出願資格（1）により本研究科生物科学専攻に出願する者、過去に本研究科生物化学専攻又は生物科学専攻の修士課程を修了し、1. 出願資格（2）により本研究科生物科学専攻に出願する者については、TOEFL iBT のスコアを提出する必要はない。 詳しくは下記専攻ホームページで確認すること。 http://www.bs.s.u-tokyo.ac.jp/admission/8.html
写真	3 か月以内撮影の正面上半身脱帽かつ無背景のものをデジタル画像化し、オンライン入力画面にアップロードすること。

検定料 30,000円	検定料の払込は次の期間内に行うこと。 <table border="1" data-bbox="427 136 1356 356"> <tr> <td>物理学専攻 天文学専攻 地球惑星科学専攻 化学専攻</td><td>令和6(2024)年6月3日(月)～6月25日(火)</td></tr> <tr> <td>生物科学専攻</td><td>令和6(2024)年12月2日(月) ～ 令和7(2025)年1月8日(水)</td></tr> </table> 【銀行振込】又は【コンビニエンスストアでの払込】、【ペイジー対応ATM、ペイジー対応ネットバンク、ネット専業銀行での払込】若しくは【クレジットカード・中国オンライン決済(銀聯)での払込】のいずれかに限る。いずれの場合においても振込手数料又は払込手数料は出願者本人の負担となる。 ただし、1.出願資格(1)に該当する出願者は、検定料は不要である。外国人出願者のうち、本入学試験に合格し、当研究科に日本政府(文部科学省)奨学金留学生として入学することが決定した者については、後日検定料を返金する。 【銀行振込の場合】 別添振込依頼書の「出願者へのお願い」を参照の上、必要事項を記入し、最寄りの金融機関(※ゆうちょ銀行・郵便局不可)の窓口から、振り込むこと(※ペイジー対応ATM、ペイジー対応ネットバンク、ネット専業銀行での所定の方法での払込の場合を除き、ATM、インターネット等は利用しないこと)。振り込みの際、振込金受取書(B票)及び払込金受付証明書(C票)を受け取り、払込金受付証明書(C票)をオンライン入力画面にアップロードすること。 振込金受取書(B票)は領収書なので、大切に保管すること。 ※ゆうちょ銀行・郵便局、ATM、インターネット等での振り込みでは、「払込金受付証明書(C票)」が発行されないので利用しないこと。 【コンビニエンスストアでの払込の場合】 コンビニエンスストアは、「セブン-イレブン」、「ローソン」「ファミリーマート」、「ミニストップ」に限る。 払込に関する操作手順や注意事項については、別添「東京大学大学院理学系研究科 検定料払込方法」を参照の上、払い込むこと。払い込み後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、オンライン入力画面にアップロードすること。 【ペイジー対応ATM、ペイジー対応ネットバンク、ネット専業銀行での払込の場合】 払込に関する操作手順や注意事項については、別添「東京大学大学院理学系研究科 検定料払込方法」を参照の上、払い込むこと。払い込み後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、申込完了時に通知された【お客様番号】と【生年月日】を入力し、オンライン入力画面にアップロードすること。 【クレジットカード・中国オンライン決済(銀聯)での払込の場合】 クレジットカードは、「ビザカード(VISA)」、「マスターカード(Master)」、「JCBカード」、「アメリカン・エクスプレスカード(American Express)」が利用可能。 払込に関する操作手順や注意事項については、別添「東京大学大学院理学系研究科 検定料払込方法」を参照の上、払い込むこと。 払い込み後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、申込完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、オンライン入力画面にアップロードすること。	物理学専攻 天文学専攻 地球惑星科学専攻 化学専攻	令和6(2024)年6月3日(月)～6月25日(火)	生物科学専攻	令和6(2024)年12月2日(月) ～ 令和7(2025)年1月8日(水)
物理学専攻 天文学専攻 地球惑星科学専攻 化学専攻	令和6(2024)年6月3日(月)～6月25日(火)				
生物科学専攻	令和6(2024)年12月2日(月) ～ 令和7(2025)年1月8日(水)				

7. 注 意 事 項

- (1) 同一年度に本研究科内の2つ以上の専攻に出願することはできない※。また、本一般選抜以外の選抜方法で出願した者は、同一年度の同一時期への入学を目的として、本一般選抜へ出願することができないので注意すること。

※化学専攻に出願する者は、令和6(2024)年10月入学と令和7(2025)年4月入学のうち、いずれか一つを選ばなければならない。さらに、令和6(2024)年10月入学を希望する場合には、本研究科のどの専攻にも令和7(2025)年4月入学を目的として出願することができないので注意すること。

- (2) 出願手続完了後は、どのような事情があっても書類の変更は認めず、また、検定料の払い戻しはできない。
- (3) 出願者は、出願前に志望指導教員に必ず連絡すること。
- (4) 1. 出願資格(1)による出願者のうち修士課程の所属と異なる研究科・専攻に出願する者、1. 出願資格(2)～(10)による出願者の受験票及び受験者心得は、入学願書の「現住所」に登録したE-mail宛に送付する。

下記の期日までに到着しない場合は、必ず本研究科学務課教務チーム大学院担当(6. 出願手続の(1)の送付先参照)に連絡し、指示を受けること。

物理学専攻 天文学専攻 地球惑星科学専攻 化学専攻	令和6(2024)年7月26日(金)
生物科学専攻	令和7(2025)年1月14日(火)

- (5) 障害等のある者は、受験及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、これを希望する者は5月31日(金)(生物科学専攻は11月25日(月))までに本研究科学務課教務チーム大学院担当(6. 出願手続の(1)の送付先参照)に申し出ること。希望する配慮により、申請書類を案内する。なお、上記期日を過ぎての申出についても引き続き配慮検討の対象となるが、事前の配慮準備の関係で、申請が遅くなるほど、実際に提供できる受験上の配慮が限定されるので、なるべく早く申し出ること。
- (6) 官公庁・企業・団体等に在職のまま大学院に入学を希望する者は、入学手続の際に「在職のまま大学院に入学することに支障はない」旨の勤務先の承諾書(任意様式。証明者は上長であれば役職は問わない。要押印。)の提出が必要となる場合がある。必要な場合は受験者心得及び入学手続要領で通知するので、その指示に従うこと。
- (7) 外国人は、入学手続時までに「出入国管理及び難民認定法(昭和26年政令第319号)」の規定により、大学院入学に支障のない在留資格を得ることが必要である。
- (8) 事情により、出願手続、試験期日等について、変更することがある。変更があった場合はあらためて通知する。
- (9) 入学手続後は、どのような事情があっても入学料の払い戻しはできない。
- (10) 出願にあたって知り得た氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格発表、

③入学手続業務を行うために利用する。また、同個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ①教務関係(学籍、修学等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金等手続き、図書館の利用等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

- (11) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の本学の入試及び教育の改善に向けた検討のために利用することがある。
- (12) 入学願書における履歴等について虚偽の記載をした者は、入学後においても遡って入学を取り消すことがある。
- (13) 東京大学では、「外国為替及び外国貿易法(外為法)」に基づいて「東京大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供及び貨物の輸出の観点から学生の受入れ前、及び在学中に、厳格な安全保障輸出貿易管理を行っている。特に外国人留学生及び一部の日本人学生については、受入れ前の審査を必須としている。

従って、外為法上規制されている事項に該当する場合は、たとえ入学試験の選考により最終合格しても、その後入学が許可出来ない場合や、入学後の希望する研究活動に制限がかかる場合があるので、注意すること。

令和6(2024)年4月

提出書類確認表

	出願資格(1)による 出願者		出願資格(2)による 出願者		出 願 資 格 (3) (4) (5) (6) (7) による出願者	出願資格(8) (9) (10) による出願者
	修士課程と 同じ専攻に 出願する者	修士課程と違 う専攻に出願 する者（本学 他研究科出身 者を含む。）	修士課程と 同じ専攻に 出願する者	修士課程と違 う専攻に出願 する者（本学 他研究科出身 者を含む。）		
入学願書	○	○	○	○	○	(9) の出願資格該当者は、次の書類を 令和 6 (2024) 年 5 月 13 日 (月) ～17 日 (金) の間に本研究科学務課教務チーム大学院担当に提出すること。 (a) 所属長の推薦書 (b) 研究成果報告書 (c) 略歴書 (d) その他判定に必要な書類 (いずれも様式随意) ※化学専攻に出願する者でTOEFL ITPテストの代替を希望する者は出願時にTOEFL iBTのスコアを併せて提出すること。 生物科学専攻に出願する者はTOEFL iBTのスコアを併せて提出すること。
修士の学位論文又はこれに代わるもの(「写」でも可)及びその要旨(4,000字以内)	×	○ (注 1)	○ (注 1)	○ (注 1)	○ (注 1)	
修士課程成績証明書	×	○ (注 2)	×	○ (注 2)	○ (注 2)	
外国語試験のスコア	×	○ (注 3)	×	○ (注 3)	○ (注 3)	
写真 (注 4)	○	○	○	○	○	
検定料納付を証明するもの	×	×	○ (注 5)	○ (注 5)	○ (注 5)	(8) 及び (10) の出願資格該当者は、入学資格審査を行うので 令和 6 (2024) 年 5 月 13 日 (月) ～17 日 (金) の間に本研究科学務課教務チーム大学院担当に申し出ること。
その他	志望する専攻から指示された書類がある場合は提出すること。各専攻のホームページ等を確認すること。					

(注 1) 各専攻で定めた期日に提出すること。提出期日等詳細は、出願前に各専攻宛に問い合わせること（ただし物理学専攻に出願する者は専攻ウェブサイトで確認すること）。

(注 2) 修了した大学院が複数ある場合は、すべての大学院の成績証明書を提出すること。

(注 3) 物理学専攻に出願する者は提出すること。
化学専攻に出願する者で TOEFL ITP テストの代替を希望する者は、出願時に TOEFL iBT の Test Taker Score Report（受験者スコアレポート）の PDF を提出すること。
生物科学専攻に出願する者は TOEFL iBT の Test Taker Score Report（受験者スコアレポート）PDF 版コピーを WEB 出願システムのマイページからアップロードして提出すること。
Official Score Reports/Institutional Score Reports については各専攻のホームページを確認のこと。

(注 4) 3 か月以内撮影の正面上半身脱帽のものをデジタル画像化し、オンライン入力画面にアップロードすること。

(注 5) 外国人出願者のうち、本入学試験に合格し、当研究科に日本政府(文部科学省)奨学金留学生として入学することが決定した者については、後日検定料を返金する。

大学院理学系研究科指導教員専攻分野一覧

(2024. 06追記版)

専攻	サブ コース	教 員 名	専 攻 分 野	所 属 部 局
物理学	A0 原子核理論	教 授 福 嶋 健 二	原子核理論	理学系研究科 物理学専攻
		准教授 Haozhao LIANG	原子核理論	〃
		客員教授 木 村 真 明	原子核理論	理化学研究所
		客員准教授 土 井 琢 身	原子核理論	〃
	A1 素粒子理論	教 授 諸 井 健 夫	素粒子論・宇宙論	理学系研究科 物理学専攻
		准教授 濱 口 幸 一	素粒子現象論・初期宇宙論	〃
		准教授 伊 部 昌 宏	素粒子理論	宇宙線研究所
		教 授 村 山 齊	素粒子論・初期宇宙論	カブリ数物連携宇宙 研究機構
		教 授 堀 健太郎	素粒子論・弦理論	〃
		教 授 松 本 重 貴	素粒子論・宇宙論	〃
		教 授 立 川 裕 二	場の量子論・弦理論	〃
		教 授 Simeon HELLERMAN	Quantum field theory / quantum gravity	〃
		准教授 渡 利 泰 山	素粒子論・弦理論	〃
		准教授 Thomas MELIA	素粒子の現象論	〃
	A2 素粒子実験・ 原子核実験・ 加速器	教 授 横 山 将 志	素粒子物理学実験	理学系研究科 物理学専攻
		教 授 中 村 哲	原子核物理学実験	〃
		准教授 中 島 康 博	素粒子・宇宙素粒子物理学実験	〃
		教 授 酒 見 泰 寛	原子核物理学実験	理学系研究科附属 原子核科学研究センター
		准教授 矢 向 謙太郎	原子核物理学実験	〃
		准教授 今 井 伸 明	実験核物理	〃
		准教授 郡 司 卓	高エネルギー原子核物理学実験	〃
		講 師 山 口 英 斉	原子核物理学実験・宇宙核物理学	〃
		教 授 石 野 雅 也	素粒子物理学実験	素粒子物理国際研究センター
		教 授 田 中 純 一	素粒子物理学実験	〃

[illegible]

専攻	サブ コース	教 員 名	専 攻 分 野	所 属 部 局
物 <				

専攻	サブ コース	教 員 名	専 攻 分 野	所 属 部 局
物 理 学	A 6 一 般 物 理 学 実 験	准教授 小 西 邦 昭	光物性・メタマテリアル・レーザー加工	理学系研究科附属 フォトンサイエンス研究機構
		教 授 秋 山 英 文	光物性・半導体・レーザー・生物発光	物性研究所
		教 授 板 谷 治 郎	原子分子光物理学・アト秒科学	〃
		准教授 松 永 隆 佑	テラヘルツ-中赤外域の固体中極端非線形光学	〃
		教授（兼）江 尻 晶	プラズマ物理学・核融合科学	新領域創成科学研究科
		准教授（兼）辻 井 直 人	プラズマ物理学・核融合科学	〃
		准教授（兼）柳 澤 実 穂	ソフトマター・生物物理学	総合文化研究科
	A 7 生 物 物 理	教 授 岡 田 康 志	生物物理学	理学系研究科 物理学専攻
		教 授 古 澤 力	生物物理学（理論/実験）	〃
		准教授 伊 藤 創 祐	生物物理学（理論）・非平衡統計力学	理学系研究科附属 生物普遍性研究機構
		准教授 川 口 喬 吾	生物物理・非平衡物理・機械学習	理学系研究科附属 知の物理学研究センター
		准教授 野 口 博 司	ソフトマター理論	物性研究所
		教授（兼）酒 井 邦 嘉	脳機能イメージング・言語脳科学	総合文化研究科
		教授（兼）新 井 宗 仁	蛋白質物理学・生物物理学	〃
	A 8 宇 宙 物 理 実 験 ・ 宇 宙 素 粒 子 実 験	教 授 安 東 正 樹	重力波宇宙物理学	理学系研究科 物理学専攻
		准教授 馬 場 彩	宇宙物理学実験	〃
		准教授 日 下 暁 人	宇宙物理学実験・観測的宇宙論	〃
		教 授 荻 尾 彰 一	宇宙線物理学	宇宙線研究所
		教 授 塩 澤 真 人	素粒子・宇宙線物理学実験	〃
		教 授 窪 秀 利	ガンマ線宇宙物理学	〃
		教 授 森 山 茂 栄	素粒子・宇宙線物理学	〃
		教 授 大 内 正 己	観測的宇宙論・宇宙物理学	〃
		教 授 三代木 伸 二	重力波実験物理学	〃
		准教授 吉 越 貴 紀	ガンマ線宇宙物理学	〃
		准教授 早 戸 良 成	ニュートリノ物理学	〃

専攻	サブ コース	教 員 名	専 攻 分 野	所 属 部 局
物 理 学	A 8 宇宙物理学実験・宇宙素粒子実験	准教授 奥 村 公 宏	ニュートリノ物理学	宇宙線研究所
		准教授 内 山 隆	重力波物理学	〃
		准教授 関 谷 洋 之	宇宙素粒子物理学	〃
		准教授 塔 隆 志	宇宙線物理学	〃
		准教授 中 山 祥 英	素粒子・宇宙素粒子物理学実験	〃
		准教授 宮 川 治	重力波実験物理学	〃
		教 授 Mark VAGINS	Neutrino Astrophysics	カブリ数物連携宇宙研究機構
		准教授 Kai MARTENS	Dark Matter direct detection, Astrophysical neutrinos	〃
		准教授 松 村 知 岳	宇宙物理学実験・観測的宇宙論	〃
		教授（委）山 崎 典 子	高エネルギー宇宙物理学	JAXA/宇宙科学研究所
		准教授（委）山 口 弘 悦	高エネルギー天文学・実験室宇宙物理学	〃
		准教授（委）和 泉 究	宇宙物理学実験・重力波天文学	〃

大学院理学系研究科指導教員専攻分野一覧

専攻	サブ コース	教 員 名	専 攻 分 野	所 属 部 局
天	A	教 授 戸 谷 友 則	宇宙物理学	理学系研究科 天文学専攻
		教 授 相 川 祐 理	理論天体物理学・星間化学	〃
		准教授 梅 田 秀 之	理論天体物理学	〃
		准教授 藤 井 通 子	理論天体物理学	〃
		教 授（兼）鈴 木 建	理論天体物理学	総合文化研究科
		教 授（委）小久保英一郎	理論天体物理学・惑星系天文学	国立天文台
		准教授（委）中村 文隆	理論天体物理学	〃
文 学	B	教 授 柏 川 伸 成	銀河天文学	理学系研究科 天文学専攻
		准教授 嶋 作 一 大	銀河天文学	〃
		教 授 宮 田 隆 志	赤外線天文学	理学系研究科附属 天文学教育研究センター
		特任教授 峰 崎 岳 夫	赤外線天文学・銀河天文学	〃
		准教授 小 林 尚 人	天体物理学	〃
		准教授 酒 向 重 行	可視赤外線天文学	〃
		准教授 左 近 樹	光赤外天文学	〃
		教授（兼）John Silverman	銀河天文学	カブリ数物連携 宇宙研究機構
		教授（委）本 原 顕太郎	赤外線天文学	国立天文台
		教授（委）土 居 守	銀河天文学	〃

専攻	サブ コース	教 員 名	専 攻 分 野	所 属 部 局
天 文 学	C	教 授 河 野 孝太郎	電波天文学・銀河天文学	理学系研究科附属 天文学教育研究センター
		准教授 江 草 芙 実	電波天文学・銀河天文学	〃
		教 授（委）深 川 美 里	系外惑星天文学・電波天文学	国立天文台
		教 授（委）本 間 希 樹	電波天文学・銀河天文学	〃
		准教授（委）奥 田 武 志	電波天文学	〃
		准教授（委）廿日出 文洋	電波天文学	〃
	D	教 授（委）都 丸 隆 行	重力波天文学	国立天文台
		教 授（委）鹿 野 良 平	観測天文学	〃
		教 授（委）勝 川 行 雄	太陽物理学	〃
		教 授（委）海老沢 研	X線天文学	JAXA/ 宇宙科学研究所
		教 授（委）関本 裕太郎	実験宇宙物理学	〃
		准教授（委）河 原 創	太陽系外惑星・データ天文学	〃

大学院理学系研究科指導教員専攻分野一覧

(2024. 06追記版)

専攻	サブ コース	教 員 名	専 攻 分 野	所 属 部 局
地 球 惑 星 科 学		<大気海洋科学グループ>		
		教 授 勝又 勝郎	海洋物理学・海洋大循環論	理学系研究科 地球惑星科学専攻
		教 授 ◆佐藤 薫	大気力学・中層大気科学	〃
		教 授 升本 順夫	気候力学・大気海洋循環物理学	〃
		准教授 小池 真	大気環境科学	〃
		准教授 東塚 知己	海洋物理学・気候力学	〃
		准教授 三浦 裕亮	気象学・大気物理学・気候モデリング	〃
		教 授 佐藤 正樹	大気科学・気象力学・地球流体力学・数値モデリング・気候力学	大気海洋研究所
		教 授 鈴木健太郎	雲物理学・大気放射・雲とエアロゾルの相互作用・気候モデリング・衛星データ解析	〃
		教 授 羽角 博康	海洋物理学・気候力学	〃
		教 授 渡部 雅浩	気候モデリング・気候力学・大規模大気循環の力学	〃
		准教授 伊賀 啓太	地球流体力学・気象力学・海洋力学	〃
		准教授 今田 由紀子	気候力学・異常気象と気候変動・気候モデリング	〃
		准教授 岡 顕	海洋物理学・気候モデリング・海洋物質循環モデリング・古海洋モデリング	〃
		准教授 岡 英太郎	海洋物理学・海洋観測	〃
		准教授 宮川 知己	スケール間相互作用・雲解像モデリング・気候モデリング・大気海洋結合系・熱帯気象学	〃
		講 師 横山 千恵	大気科学・熱帯気象学・衛星データ解析	〃
		准教授(委) ※土井 威志	気候予測・気候力学	海洋研究開発機構
		<宇宙惑星科学グループ>		
		教 授 今田 晋亮	宇宙空間物理学・太陽物理学・磁気圏物理学	理学系研究科 地球惑星科学専攻
		教 授 杉田 精司	惑星探査・比較惑星学	〃
		教 授 関 華奈子	太陽惑星系物理学・宇宙空間物理学・宇宙環境科学	〃
		教 授 橘 省吾	宇宙化学	〃
		准教授 天野 孝伸	宇宙空間物理学・プラズマ宇宙物理学	〃
		准教授 笠原 慧	宇宙惑星科学：探査機搭載粒子観測器の開発・データ解析	〃
		准教授 諸田 智克	惑星科学・月惑星探査・惑星地形学	〃
		教授(委) 臼井 寛裕	地球化学・岩石学・惑星探査学	宇宙科学研究所/JAXA

専攻	サブ コース	教 員 名	専 攻 分 野	所 属 部 局
地球惑星科学		教授(委) 齋藤 義文	惑星磁気圏物理学・惑星探査用観測装置開発	〃
		教授(委) 篠原 育	宇宙プラズマ物理学・磁気圏物理学	宇宙科学研究所/JAXA
		教授(委) 清水 敏文	太陽・天体プラズマ物理学	〃
		教授(委) 藤本 正樹	宇宙プラズマ物理学・惑星系形成論	〃
		教授(兼) 三河内 岳	惑星物質科学・鉱物学・隕石学	総合研究博物館
		教授(兼) 今村 剛	惑星大気科学・惑星探査	新領域創成科学研究科
		教授(兼) 吉川 一朗	惑星探査、大気・プラズマのリモートセンシング	〃
		講師(兼) 吉岡 和夫	惑星探査・宇宙空間物理学	〃
		教授(兼) 宮本 英昭	惑星地質学・宇宙資源	工学系研究科
		教授(委) 竝木 則行	固体惑星科学	国立天文台
		准教授(委) ※片岡 龍峰	宇宙空間物理学	国立極地研究所
		<地球惑星システム科学グループ>		
		教 授 田近 英一	地球惑星システム進化学・地球史学・比較惑星環境進化学・アストロバイオロジー	理学系研究科 地球惑星科学専攻
		教 授 橘 省吾	宇宙化学	〃
		教 授 山野 博哉	地球人間圏科学・自然地理学・環境学・サンゴ礁学	〃
		准教授 池田 昌之	古環境学・古気候学・地球惑星システム科学・地質学	〃
		准教授 瀧川 晶	宇宙鉱物学・実験宇宙物理化学・銀河物質循環学	〃
		准教授 今西 祐一	測地学	地震研究所
		准教授 三浦 弥生	同位体地球惑星科学	〃
		教 授 阿部 彩子	長期気候変動・古気候モデリング・南極氷床変動・氷床-気候ダイナミクス	大気海洋研究所
		教 授 横山 祐典	気候変動学・海面変動・サンゴ気候学・加速器質量分析・年代測定学・地球化学・南極氷床変動・地形学	〃
		准教授 黒田潤一郎	古海洋学・海洋地質学・地球化学	〃
		准教授 吉森 正和	気候システム・気候変動・気候モデリング（地球温暖化・極域気候・古気候）	〃
		准教授 小坂 優	気候変動・異常気象・気候力学	先端科学技術研究センター
		准教授 森 俊哉	火山学・火山化学	理学系研究科附属 地殻化学実験施設
		教授(兼) 小口 高	地理情報科学・地形学	空間情報科学研究センター
		教授(兼) 須貝 俊彦	地形学・自然環境論	新領域創成科学研究科
専攻	サブ コース	教 員 名	専 攻 分 野	所 属 部 局
		教授(兼) 小宮 剛	地球型惑星の惑星内部・生命環境進化解読、地質学、岩石学	総合文化研究科

地球惑星科学		准教授(兼) 黒川 宏之	惑星系形成論・惑星環境進化学・惑星大気科学・太陽系科学	総合文化研究科
		教授(委) 生駒 大洋	惑星天文学・系外惑星学・惑星形成論	国立天文台
		教授(委) ※井田 茂	惑星物理学・アストロバイオロジー	東京工業大学
		<固体地球科学グループ>		
		教 授 井出 哲	地震学・地震発生論	理学系研究科 地球惑星科学専攻
		教 授 Simon WALLIS	構造岩石学・テクトニクス	〃
		教 授 武井 康子	地球内部物性とダイナミクス	〃
		教 授 廣瀬 敬	高圧地球科学・地球深部物質学	〃
		准教授 安藤 亮輔	震源物理学・地震テクトニクス	〃
		准教授 飯塚 毅	地球惑星化学	〃
		准教授 河合 研志	グローバル地震学・地球惑星内部構造	〃
		准教授 田中 愛幸	測地学・地殻変動・重力・相対論的測地学	〃
		教 授 新谷 昌人	地球計測学	地震研究所
		教 授 岩森 光	地球ダイナミクス	〃
		教 授 ◆上嶋 誠	地球内部電磁気学	〃
		教 授 大湊 隆雄	火山物理学	〃
		教 授 加藤愛太郎	震源物理学・観測地震学	〃
		教 授 加藤 尚之	震源力学	〃
		教 授 ◆木下 正高	海洋底地球物理学・掘削観測科学・地球熱学	〃
		教 授 ◆塩原 肇	海底地震学	〃
		教 授 篠原 雅尚	海洋地震学	〃
		教 授 清水 久芳	地球電磁気学・地球流体力学・電磁流体力学	〃
		教 授 竹内 希	地震学	〃
		教 授 田中 宏幸	高エネルギー地球物理学	〃
		教 授 中谷 正生	震源物理学・実験岩石力学・鉱山地下地震観測学・地震先行現象	〃
		教 授 西田 究	地震学	〃
		教 授 平賀 岳彦	鉱物・岩石物理	〃
専攻	サブコース	教 員 名	専 攻 分 野	所 属 部 局
		教 授 古村 孝志	地震波データ解析・地震波の伝播計算・強震動・地震津波災害軽減	地震研究所
		教 授 望月 公廣	海域地震学	地震研究所

地球惑星科学		准教授 青木 陽介	宇宙測地学・火山物理学	〃
		准教授 石山 達也	変動地形学・アクティブテクトニクス・応用地球物理学	〃
		准教授 市原 美恵	火山物理学	〃
		准教授 一瀬 建日	地震学	〃
		准教授 加納 靖之	地震学・歴史災害科学	〃
		准教授 亀 伸樹	地震破壊のモデリング	〃
		准教授 蔵下 英司	観測地震学・プレート構造論	〃
		准教授 小山 崇夫	地球内部電磁気学・火山電磁気学	〃
		准教授 鈴木雄治郎	火山学・火山物理学	〃
		准教授 馬場 聖至	海底電磁気学	〃
		准教授 福田 淳一	測地学・地殻変動	〃
		准教授 前野 深	火山学・火山地質学・火山岩石学	〃
		准教授 三宅 弘恵	強震動地震学	〃
		准教授 安田 敦	実験マグマ学	〃
		准教授 行竹 洋平	火山地震学	〃
		准教授 綿田 辰吾	地震学・津波	〃
		教 授 沖野 郷子	海洋底地球物理 ・テクトニクス	大気海洋研究所
		准教授 朴 進午	海洋地質・地球物理学（反射法地震探査）	〃
		准教授 山口 飛鳥	海洋地質学・構造地質学・テクトニクス	〃
		教授(兼) ◆飯高 隆	防災地震学・観測地震学	情報学環
		教授(委) 船守 展正	放射光科学・高圧力科学・地球惑星内部物質科学	物質構造科学研究所/KEK
		准教授(兼) ◆芦 寿一郎	海洋地質学	新領域創成科学研究科
		准教授(委) ※佐久間 博	鉱物物理学・粘土鉱物学・地殻流体	物質・材料研究機構
		<地球生命圏科学グループ>		
		教 授 遠藤 一佳	分子古生物学・貝殻形成論	理学系研究科 地球惑星科学専攻
		教 授 後藤 和久	地質学・堆積学・古津波学・古台風学・比較惑星地質学	〃
専攻	サブ コース	教 員 名	専 攻 分 野	所 属 部 局
地球		教 授 高橋 嘉夫	地球化学・環境化学・放射化学（特に分子環境地球化学）	〃
		准教授 板井 啓明	環境地球化学・生態系物質循環学・陸水化学	理学系研究科 地球惑星科学専攻
		准教授 鈴木 庸平	地球微生物学・物質循環学・ナノ鉱物学・火星生命探査・惑星保護	〃
		准教授 平沢 達矢	古生物学・進化発生学	〃

惑 星 科 学	准教授	白井厚太郎	地球化学・(古)環境学・(古)生態学・気 候変動/物質循環/生態系の共変化史解明	大気海洋研究所
	講 師	栗栖 美菜子	地球化学、大気化学、海洋化学	〃
	教授(兼)	鍵 裕之	地球深部物質学・高圧科学・地球化学・ 鉱物科学	理学系研究科附属 地殻化学実験施設
	教授(兼)	平田 岳史	地球化学・分析化学・同位体地球化学・ 年代学・地球メタロミクス	〃
	准教授(兼)	佐々木猛智	古生物学・比較解剖学・分類学	総合研究博物館
	准教授(委)	對比地孝亘	古脊椎動物学・脊椎動物比較解剖学	国立科学博物館
	准教授(委)	※坂井 三郎	同位体地球化学・レーザー分光・微小領 域解析技術	海洋研究開発機構

【地球惑星科学専攻 注意事項】

※は、副指導教員としてのみ大学院学生を指導できます。

◆は、今年度博士課程学生を受け入れない教員です。

＃は、今年度修士及び博士課程学生を受け入れない教員です。

大学院理学系研究科指導教員専攻分野一覧

専攻	サブ コース	教 員 名	専 攻 分 野	所 属 部 局
化学系	物理化学系	教 授 合田 圭介	光量子科学・情報化学・生体医工学	理学系研究科 化学専攻
		教 授 大越 慎一	物性化学	〃
		教 授 佃 達哉	ナノ化学・触媒化学	〃
		教 授 岩崎 純史	強光子場科学・レーザー分光学	理学系研究科附属 アト秒レーザー科学研究センター
		特任教授 山内 薫※	強光子場科学・化学反応動力学	アト秒レーザー科学研究機構
		教 授 森 初果※	有機固体化学	物性研究所
		教 授 吉信 淳井	表面物性・表面化学	〃
		教 授 山室 修※	複雑凝縮系物性化学・中性子散乱	〃
		教 授 松田 巖	単原子層化学・先端X線分光	〃
		准教授（兼）佐々木 岳彦	表面物理化学	新領域創成科学研究科
		教授（委）雨宮 健太	表面科学・放射光科学	高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所
		教 授 真船 文隆	機能物理化学	総合文化研究科
	有機化学系	教 授 菅 裕明	生物有機化学・合成生物学	理学系研究科 化学専攻
		教 授 小林 修◆	有機合成化学・グリーンケミストリー	〃
		教 授 大栗 博毅	天然物化学・合成化学	〃
		教 授 磯部 寛之	物理有機化学・構造有機化学	〃
		教 授 Robert CAMPBELL	生体分子化学	〃
		特任教授 石谷 暖郎	有機合成化学・触媒化学	理学系研究科附属 グリーンサステナブル ケミストリー社会連携講座
		特任教授 中村 栄一	物理有機化学・合成化学・ナノ科学	総括プロジェクト機構 「革新分子技術」総括寄付講座
		教授（兼）寺尾 潤	有機電子材料化学	総合文化研究科
	無機分析化学系	教 授 小澤 岳昌	分析化学	理学系研究科 化学専攻
		教 授 一杉 太郎	固体化学・固体界面科学	〃
		教 授 山田 鉄兵	無機化学・電気化学	〃
		教授（兼）鍵 裕之	地球深部物質学・高压科学・地球化学・ 鉱物科学	理学系研究科附属 地殻化学実験施設
		教 授 平田 岳史	最先端計測化学	〃
		教 授 小畑 元	海洋無機化学	大気海洋研究所
		准教授（委）岡田 達明	太陽系化学・惑星探査科学	宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所
		教授（兼）平岡 秀一	有機化学・超分子化学	総合文化研究科
		教授（兼）角野 浩史	同位体地球化学・揮発性物質地球化学	先端科学技術 研究センター

【化学専攻 注意事項】□
・第一希望指導教員には出願前に必ず連絡し、各教員の受入予定に関しては個別に事前問い合わせをすること。□
・※は、令和6年度実施の入学試験(令和6年10月入学/令和7年4月入学)において、修士および博士課程学生を受け入れない。
・＃は、令和6年度実施の入学試験(令和7年4月入学)において、博士課程学生は受け入れない。
・◆は、令和6年度実施の入学試験において、総括プロジェクト機構「グリーン物質変換」総括寄付講座で大学院生を受け入れる。

大学院理学系研究科指導教員専攻分野一覧

専攻	サブ コース	教 員 名	専 攻 分 野	所 属 部 局
生 物 科 学		准教授 國 友 博 文	分子行動遺伝学	理学系研究科 生物科学専攻
		教 授 濡 木 理	生化学・構造生物学	〃
		准教授 伊 藤 弓 弦	生化学・構造生物学	〃
		教 授 塩 見 美喜子※	分子生物学・RNA生物学	〃
		准教授 山 中 総一郎	分子生物学・遺伝学	〃
		教 授 黒 田 真 也	システム生物学	〃
		教 授 角 田 達 彦	医科学数理・オミクス腫瘍免疫学	〃
		准教授 杉 村 薫	多細胞秩序形成学	〃
		准教授 豊 島 有	システム神経科学	〃
		教 授 竹 内 春 樹	分子神経科学・電気生理学・分子行動学	〃
		准教授 小 島 大 輔	神経機能生化学	〃
		教 授 上 村 想太郎	一分子遺伝学	〃
		教 授 榎 本 和 生	神経細胞生物学・分子遺伝学	〃
		准教授 鈴 木 郁 夫	神経生物学・発生進化学	〃
		教 授 東 山 哲 也	発生細胞生物学	〃
		准教授 吉 田 大 和	植物細胞生物学	〃
		准教授 稲 垣 宗 一	遺伝学・ゲノム動態学	〃
		准教授 國 枝 武 和	極限生物学	〃
		教 授 大 杉 美 穂	分子生物学・発生細胞生物学	〃
		教 授 塚 谷 裕 一	植物発生遺伝学	〃
		准教授 古 賀 皓 之	植物進化発生学	〃
		准教授 近 藤 修	形態人類学	〃
		教 授 荻 原 直 道	自然人類学	〃
		教 授 太 田 博 樹	人類集団遺伝学・分子人類進化学・ゲノム人類学	〃
		准教授 伊 藤 恭 子	植物分子生物学	〃
		教 授 林 悠	神経科学・生理学・睡眠医科学	〃
		准教授 上 島 励	動物系統分類学・分子進化学	〃
		教 授 土 松 隆 志	植物進化生態学	〃

専攻	サブ コース	教 員 名	専 攻 分 野	所 属 部 局
生 物 科 学		准教授 片 山 な つ	植物進化学・多様性生物学	理学系研究科 生物科学専攻
		准教授 井 原 泰 雄	進化人類学・集団生物学	〃
		教 授 大 橋 順	ヒト進化遺伝学	〃
		教 授 川 北 篤	植物生態学	理学系研究科附属植物園
		准教授 種子田 春 彦	植物生理生態学	〃
		教 授 三 浦 徹	生態発生学・進化発生学	理学系研究科附属 臨海実験所
		准教授 吉 田 学	細胞生物学・発生生物学	〃
		准教授 眞 田 佳 門	発生神経科学	理学系研究科附属 遺伝子実験施設
		准教授(兼)狩 野 泰 則	海洋生態学・貝類学	大気海洋研究所
		教 授(兼)兵 藤 晋	魚類生理学・比較内分泌学	〃
		准教授(兼)神 田 真 司	神経内分泌学・比較内分泌学	〃
		教 授(兼)井 上 広 滋	分子海洋生物学	〃
		准教授(兼)新 里 宙 也	分子海洋生物学	〃
		教 授(兼)遠 藤 秀 紀	遺体科学	総合研究博物館
		教 授(兼)海 部 陽 介	形態人類学	〃
		教 授(兼)山 梨 裕 司※	分子生物学・シグナル伝達機構	医科学研究所
		教 授(兼)武 川 睦 寛	分子細胞生物学・シグナル伝達	〃
		教 授(兼)稲 田 利 文	分子遺伝学・生化学	〃
		教 授(兼)西 村 栄 美	幹細胞生物学・老化生物学	〃
		教 授(兼)小 林 武 彦	ゲノム再生学・分子老化学	定量生命科学研究所
		教 授(兼)胡桃坂 仁 志	クロマチン構造機能学	〃
		教 授(兼)加 藤 英 明	構造生命科学・タンパク質エンジニアリング	先端科学技術 研究センター
		准教授(兼)大 澤 毅	ニュートリオミクス・腫瘍学	〃
		教 授(委)藤 田 敏 彦※	動物系統分類学・海洋無脊椎動物学	国立科学博物館
		准教授(委)細 矢 剛	菌類系統分類学	〃
		准教授(委)奥 山 雄 大	植物進化生態学	〃
		准教授(兼)森 田 航	歯の人類学	〃
		教 授(委)鐘 巻 将 人	分子生物学・バイオテクノロジー	国立遺伝学研究所
		教授(客員)白 須 賢	植物免疫学	理化学研究所

専攻	サブ コース	教 員 名	専 攻 分 野	所 属 部 局
生 物 科 学		教授(客員)杉 本 慶 子	植物細胞機能学	理化学研究所
		教授(客員)中 村 友 輝	植物生化学・分子生物学	〃
		教授(客員)黒 崎 久仁彦※	法医人類学	東邦大学
		教 授(委)深 津 武 馬	共生進化学	産業技術総合研究所
		教 授(委)古 澤 拓 郎	人類生態学・地域研究	京都大学
		准教授(委)吉 種 光	時間生物学・機能生化学	東京都医学総合研究所
		教 授(兼)饗 場 篤※	分子遺伝学・分子神経生物学	医学系研究科
		教 授(兼)松 崎 政 紀	神経生理学・行動神経科学	〃
		教 授(兼)岡 田 康 志	生物物理学・細胞生物学	理学系研究科 物理学専攻
		教 授(兼)古 澤 力	普遍性生物学・生物物理学	生物普遍性研究機構
		教 授(兼)小 澤 岳 昌	分析化学	理学系研究科 化学専攻
		教 授(兼)遠 藤 一 佳	分子古生物学	理学系研究科 地球惑星科学専攻
		教 授(兼)坪 井 貴 司	分子細胞生理学・神経科学	総合文化研究科
		教 授(兼)道 上 達 男	分子発生生物学	〃
		教 授(兼)佐 藤 健	生化学・細胞生物学	〃
		教 授(兼)阿 部 光 知	植物分子遺伝学	〃
		教 授(兼)加 納 純 子	分子遺伝学・染色体生物学	〃
		准教授(兼)末 次 憲 之	植物分子生理学・植物光生物学	〃
		准教授(兼)晝 間 敬	植物微生物相互作用学	〃
		教 授(兼)増 田 建	植物分子生物学・葉緑体色素の分子生理学	〃
		教 授(兼)澤 井 哲	システム生物学・物理生物学	〃
		教 授(兼)若 杉 桂 輔	分子生命科学	〃
		准教授(兼)尾 田 正 二	生殖生物学	新領域創成科学研究科
		准教授(兼)小 嶋 徹 也	昆虫分子進化発生学	〃
		教 授(兼)松 永 幸 大	生命動態学・統合生命科学	〃
		教 授(兼)大 谷 美沙都	植物分子遺伝学・RNA生物学・細胞壁生物学	〃
		教 授(兼)小 島 茂 明※	分子海洋生態学・分子系統学	〃

【生物科学専攻 注意事項】

※は今年度博士課程の学生を受け入れない教員

検定料振込依頼書

※出願者へのお願い

- 1.太枠で囲まれている記入欄は、全て黒ボールペンで記入して下さい。
- 2.必ず窓口で払い込み、ATM、インターネット等には利用しないで下さい。
- 3.払込金受付証明書(C票)は、払い込み後、オンライン出願サイトにアップロードして下さい。
- 4.「整理番号」の35のあとに、志望の専攻コードを入力して下さい。(右の表を参照のこと)
- 5.三井住友銀行本支店にて振込の場合の振込手数料は無料となりますが、他行から振込の場合の振込手数料はご負担願います。
- 6.お振込は、2024年6月3日(月)～6月25日(火)の間にお願います。原本は所定の用紙に貼付して郵送してください。
(生物科学専攻出願者は2024年12月2日(月)～2025年1月8日(水))

専攻コード表

物理	天文	地球惑星科学	化学(4月入学)	化学(10月入学)	生物科学
150	200	230	300	301	400

A票

振込依頼書

(「東京大学」入学検定試験検定料)

出願締切日(金融機関取扱期限)

物理学、天文学、地球惑星科学、化学専攻:2024年6月25日(火)

生物科学専攻:2025年1月8日(水)

ご依頼日				科目			
年 月 日				電信扱		手数料	
振込先	三井住友銀行 東京第一支店			金額		円	
受取人	預金種目	口座番号	9519352	金額		円	
	普通			3 0 0 0 0			
	トウキョウダイガク						
	東京大学						
依頼人	整理番号			出願者氏名			
	3 5		D	(フリガナ)			
	氏名						
(おところ)				(電話)		()	

※【取扱金融機関へのお願い】

- 1. 6桁の整理番号は、氏名頭部へ連続して打電して下さい。
- 2. 収納印はA・B・C票の3ヶ所にもれなく押印して下さい。
- 3. B・C票は、必ず依頼人へお返し下さい。

(取扱金融機関保管)

B票

振込金受取書

(「東京大学」入学検定試験検定料)

平成	年	月	日
金額	百万	千	円
		3 0 0 0 0	
振込先	三井住友銀行 東京第一支店		
受取人	トウキョウダイガク 東京大学		
学 生	整理番号	3 5	D
	(フリガナ) 氏名		
手数料		円	

「金融機関で切り離してください」

出納印	
収入印紙	

出願締切日(金融機関取扱期限)

物理学、天文学、地球惑星科学、化学専攻:2024年6月25日(火)

生物科学専攻:2025年1月8日(水)

(出願者保管)

C票

「東京大学」入学検定試験

検定料払込金受付証明書

平成	年	月	日
	百万	千	円
		3 0 0 0 0	
振込先	三井住友銀行 東京第一支店		
受取人	トウキョウダイガク 東京大学		
学 生	整理番号	3 5	D
	(フリガナ) 氏名		

切り離しのうえ、大学院担当に提出してください

出納印	
-----	--

出願締切日(金融機関取扱期限)

物理学、天文学、地球惑星科学、化学専攻:2024年6月25日(火)

生物科学専攻:2025年1月8日(水)

(オンライン出願サイトアップロード用)

東京大学大学院 理学系研究科 検定料払込方法

1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>



学校一覧から、『東京大学大学院』または『東京大学大学院(中国決済専用)』のどちらかを選択してください。

『東京大学大学院』では、中国決済以外の払込を選択することができます。

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に内容をよくご確認ください。

※確定画面に表示される番号
をメモしてください。



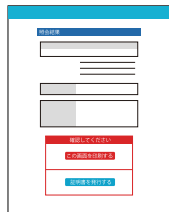
2 お支払い



3 出 願

【コンビニエンスストア以外でお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」に
アクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と
【生年月日】を入力し、照会結果をPDFファイルで
出力してください。



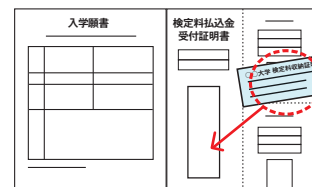
※当サイトにてお支払いされた場合、
「取扱金融機関出納印」は不要です。

【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、
入学願書の「検定料払込金受付証明書」に貼付。貼付した証明書を
PDFまたは画像ファイル保存する。



※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに
「感熱感圧紙などを変色させる場合があります」と記載
されている欄はご使用にならないでください。
「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



※コンビニにてお支払いされた場合、
「取扱金融機関出納印」は不要です。

⚠ 注意事項

- 出願期間を入試要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機での操作は23:30までです。
クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時に支払いが完了しますので、23:00
までにお手続きしてください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。
詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 一度お支払いされた検定料は、店頭では一切返金できませんのでご注意ください。
- 検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイト
にてご案内いたします。